ジーテクトの価値創造プロセス

Value Creation Process

自動車産業で起きている100年に一度の変革をチャンスととらえ、軽量化・高剛性化の取り組みで培った技術を活用し、開発から量産までを担う車体専門メーカーへ挑戦します。

激変する自動車業界とジーテクトの対応

自動車業界の現状と課題

市場成長力の鈍化
世界経済成長の鈍化リスク
新興国市場での自動車需要低迷

完成車メーカー開発負担の増加
環境対策費用の増加
世界規模でのカーボンニュートラル実現への取り組み強化
新技術・サービスへの対応
CASE、MaaS、他

サプライヤーへの影響
・系列間取引の緩和
・メカトロ分野の協業領域の拡大

ジーテクトの対応

既存技術を活用し開発の上流へ参入
培ってきた**軽量化・高剛性化技術**を活かし
自動車の基本構造である**車体開発領域**へ進出

持続的成長を実現する自社資産

製造資本

グローバル自動車市場の成長を享受できる体制の構築
➡ 世界12カ国、29工場、5R&D
車体一台開発施設
➡ カーメーカーからの信頼を獲得
スロバキア新工場
➡ アルミ車体の製造をはじめとした欧州先進技術による量産実績

人的・知的資本

軽量化・高剛性化技術
➡ ホットスタンプ、ウルトラハイテン材加工技術、アルミ材加工技術
車体一台開発技術
➡ 持続的成長を遂げるための競争力の源泉

社会・関係資本

イノベーションを実現する販路拡大
➡ EV車新規受注や日系、欧州系カーメーカーとの取引拡大

次世代の軽量で高剛性な車体の開発に向けた施策
ESPと技術ニーズに関するコンサルティング契約を締結
VR(Virtual Reality)による車両構造分析
グローバルなR&Dネットワーク強化

開発から量産までを担う車体専門メーカー

カーメーカー

新事業領域
車体領域
協業

現在の事業領域
車体部品、車種開発
G-TEKT CORPORATION

開発への早期参画

開発プロセス	カーメーカー	カーメーカー又はESP(エンジニアリング会社)			部品サプライヤー(G-TEKT)		
	コンセプト	構造設計インテグレート	システム開発	モジュール設計	詳細設計CAE	試作	量産
	コンセプト	構造設計インテグレート	システム開発	モジュール設計	詳細設計CAE	試作	量産

開発プロセスの上流から参画
受注部品の拡大につなげる

持続的成長を実現するためのリスク	・中国等の新興国市場への参入規制 ・研究開発費用の増大 ・経済変動影響を吸収する健全な財務体質の維持

達成したい想い

2030年ビジョンプロジェクト
情熱と革新を融合させ
人とクルマのより良い未来をかたちづくる

企業体質向上に向けた要素

人財(情熱)	技術革新(革新)	構造変革(融合)	社会貢献(未来をかたちづくる)
・戦略的人財育成 ・多様性の尊重 ・一人ひとりの意識改革	・車体一台開発 ・新技術開発/提案 ・テクノロジーの活用	・組織/体質の変革 ・仕組み/評価/処遇 ・新たな企業風土醸成	・ステークホルダーへの貢献 ・企業価値向上 ・ESG経営

経営基盤の強化
コーポレート・ガバナンス機能の強化
サステナビリティ経営の推進